



つないだ手 世代をつなぐ 心をつなぐ

7月17日(木)、大森小学校6年2組の児童と先生が板井田地区いきいきサロンを訪問し、参加者の皆さんと交流しました。大きな声での合唱や会話しながらの肩もみなど、児童が地域に元気を届けてくれました。(関連記事は4ページ)

横手市社会福祉協議会の 地域福祉活動

各地域の取り組みから

昨年度、横手市社協では地域の関係各位の協力を得ながら、各福祉センターを中心に様々な地域福祉活動を推進しました。



ふれあい農園事業

十文字

地元の障がい者団体や老人クラブ、ボランティア団体等と高校生、園児が年間を通じた農園作業による交流を行いました。この活動を通して世代間の交流が深まりお互いの理解につながったほか、子どもたちの農業やものづくりへの関心も高まりました。

横手市社協は、平成二十六年度も介護保険事業と連動しながら地域福祉活動を推進し、地域の福祉力を向上させながら問題・課題の解決に邁進して参ります。



小ネットワーク会議

大森

各地区の会議等へ積極的に参加し、社協事業のPRや社協会費・共同募金の使いみちななどの周知に努めました。これにより地域とのつながりや理解が深まったほか、福祉活動の財源となる会費や募金が増加するなど、活動の基盤整備につながりました。



広報活動(いきいきサロン座談会にて)

山内

地域の関係者と協力し全13地区の住民支えあいマップを作成しました。支援が必要と思われる世帯をマップで表示し、その方々の支援者を明確にして災害時の避難誘導等を確認したほか、困りごとが早期に発見できる日頃の見守り活動等にもつながりました。



住民支えあいマップの作成

大雄

地域内14カ所で小ネットワーク会議を開催し、地域住民と市関係者、警察等と地域の問題や生活支援、見守りが必要な方々の確認と必要な活動について協議しました。その結果を基に、地域から情報をいただきながら関係機関等と連携した支援を行いました。

雄物川

福祉教育活動推進支援校の期間が終了した雄物川北小学校の活動を、引き続き福祉協力員会事業として支援しました。支援校の頃の“気づき”から活動が更に発展し、高齢者や障がい者への気配りができるようになるなど、子どもたちの成長が感じられました。



いきいきサロン(防災訓練)

平鹿

いきいきサロンを福祉活動の機会として捉え、5月に世話人を対象とした災害時の対応や見守り活動等の講習会を開催しました。これを契機に各サロンでは地域の見守りのほか避難訓練の実施、緊急連絡体制の整備などの住民活動へとつながっていきました。

横手

地域内59カ所のいきいきサロンは、参加者自身の生きがいや介護予防等につながっているほか、参加者同士が声を掛けあい会場に向かう姿も見られるなど、お互いが相手のことを気にかけて支えあう大切な活動となっています。これからもこのサロン活動を応援していきます。



いきいきサロン(健康チェック)

増田

冬期間、ボランティアの受け入れや活動先の調査と調整を行うなど除雪ボランティア活動を推進しました。市内外の企業や学生などのボランティアと地元の方が一緒に活動したり、活動先の方との交流があったりと、ふれあいの多い支援活動となりました。



除雪ボランティア活動

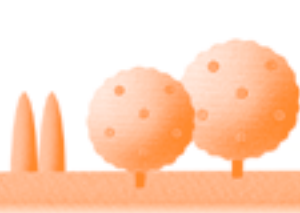
平成25年度 横手市社協収支決算状況 (単位: 円)			
収入		支出	
科目	決算額	科目	決算額
社協会費	18,093,400	人件費(退職金含む)	1,379,602,873
寄附金	2,783,801	事務費	94,198,918
補助金	5,322,480	事業費	341,925,191
受託金	187,046,574	貸付事業(貸付金)	805,000
事業収入	944,700	分担金	93,600
貸付事業(償還金)	1,690,500	助成金	13,308,000
共同募金配分金	9,628,756	負担金	5,173,400
介護保険収入	1,583,448,923	固定資産取得支出	8,328,510
利用料収入	18,231,953	その他の支出	47,427,480
自立支援費等収入	10,745,646		
その他の収入(退職金収入含む)	103,693,842		
合計 ①	1,941,630,575	合計 ②	1,890,862,972
当期資金収支差額 ③=①-②	50,767,603		
前期末支払資金残高 ④	508,489,367		
当期末支払資金残高 ⑤=③+④	559,256,970		

地域福祉の推進、総合的な相談対応、生きがいづくり・介護予防、ボランティア活動の推進、福祉教育活動の推進、福祉団体の支援、共同募金運動への協力、地域福祉活動への参加促進、介護保険等事業の実施、市施設の管理・運営

平成二十五年年度は次のことを目的とした活動・事業を行いました。



情報ひろば



わたしのいきいきサロン



横手
食生活改善推進員も務める地元の民生委員を講師に、老化防止をテーマとした料理教室が行われ、旬の野菜をたっぷり使った逸品を作りました。



平鹿
厳しい暑さに備えて熱中症予防の勉強会を行いました。自身の予防だけではなく周囲に症状のある人がいた場合の対応についても学びました。



雄物川
西部地域包括支援センター担当者より、お医者さんと上手に付き合う賢い患者となる方法を学び、病院受診時のアドバイスなどをいただきました。

平寿苑・憩寿園

施設の夏を彩る風物詩

特別養護老人ホーム夏祭り



ご利用者様もアトラクションに参加しました

毎年恒例の特別養護老人ホーム夏祭りが7月最後の土・日曜日に開催されました。26日の平寿苑では歌や舞踊、太鼓演奏、27日の憩寿園ではフラダンスショーなどのアトラクションのほか、両施設でお神輿や屋台、打ち上げ花火など、地元の方や学生、団体などのボランティアに支えられながら、盛りだくさんの催しが行われました。

日中、今年1番の最高気温を観測した日で、夜も暑い中での開催となりましたが、体調を崩される方もなく、ご利用者様をはじめご家族や地域の方々に、夏のひと時をお楽しみいただきました。

なお、8月2日には雄水苑で開催します。
※夏祭りにご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

雄物川

健康長寿ではつらつと

自立者支援通所事業(ミニデイサービス)

雄物川地域のはつらつ健康クラブ(自立者支援通所事業)に、いつも笑顔で元気に参加されている和泉貞一さん(神谷地)。健康を維持され10年以上にもわたってご利用いただいることに感謝し、7月2日(水)に感謝状を贈らせていただきました。

97歳となられた今も元気に参加されており、体操の時間では大きな声で皆さんを引っ張られているほか、レクリエーションのゲームでも、毎回高得点を出されるなど活躍されています。

今回の突然の贈呈に驚いている様子でしたが、「ありがとう。100歳の時も皆さんとお祝いしたい」とお礼を述べられ、ご利用者の皆さんと一緒に健康長寿を誓い合いました。



和泉さん(写真前列中央)を囲んでの記念撮影

大森

児童が地域を元気にします!

大森小児童がいきいきサロンと交流



健康の願いを込めて肩もみのプレゼント

7月17日(木)、大森小学校6年2組の児童が板井田地区いきいきサロンを訪問し、合唱や肩もみなどで交流を深めました。児童のおもてなしを受けたサロン参加者は「学校の統合で子どもと接する機会が減っていたが、この交流会で元気な姿を見ることができてよかった。来年は私たちがもてなしたい」と、またの再会を楽しみにしていました。

この交流会は総合学習の一環として行われたものですが、大森小学校は今年度から「大森町を元気にしよう!」をスローガンに、全学年で地域の福祉施設を中心にボランティア活動を行っています。福祉センターではその調整を行っており、学校が行う地域の貢献活動を今後も応援していきます。

八月三十日(三)十一日放送の二十四時間テレビ「愛は地球を救う」内(真内版)で、同番組から平寿苑に寄贈された福祉車両の利用風景が放映されます。



福祉車両の取材がありました

- ◆ ボランティア活動者・団体登録状況
- ◆ 登録数/十六個人・五十四団体
- ◆ 主な活動内容/芸能披露、要約筆記、朗読、点訳、手話講習、散髪、行事参加等の付き添い、高齢者の安否確認、子育て支援、介護補助、読み聞かせ、子どもの体験活動支援、傾聴、福祉施設の清掃活動など
- ◆ お問い合わせ先/横手市社協ボランティアセンター(担当:本地域域福祉課) 36-5377

ボランティアセンターから

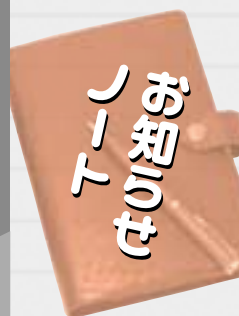
- ◆ ボランティア活動者・団体の登録制度がある本会では、活動をしたい方、また支援を受けたい方、事業所等からの要望に対応いたします。
- ◆ 対応例/活動の斡旋・紹介・調整など
- ◆ 「ボランティア活動者・団体登録状況」
- ◆ 登録数/十六個人・五十四団体
- ◆ 主な活動内容/芸能披露、要約筆記、朗読、点訳、手話講習、散髪、行事参加等の付き添い、高齢者の安否確認、子育て支援、介護補助、読み聞かせ、子どもの体験活動支援、傾聴、福祉施設の清掃活動など
- ◆ お問い合わせ先/横手市社協ボランティアセンター(担当:本地域域福祉課) 36-5377

- ◆ ボランティア活動者・団体の登録制度がある本会では、活動をしたい方、また支援を受けたい方、事業所等からの要望に対応いたします。
- ◆ 対応例/活動の斡旋・紹介・調整など
- ◆ 「ボランティア活動者・団体登録状況」
- ◆ 登録数/十六個人・五十四団体
- ◆ 主な活動内容/芸能披露、要約筆記、朗読、点訳、手話講習、散髪、行事参加等の付き添い、高齢者の安否確認、子育て支援、介護補助、読み聞かせ、子どもの体験活動支援、傾聴、福祉施設の清掃活動など
- ◆ お問い合わせ先/横手市社協ボランティアセンター(担当:本地域域福祉課) 36-5377

赤い羽根共同募金

「募金百貨店プロジェクト」

- ◆ 社会貢献活動の一環として、赤い羽根共同募金の新たな取り組みにご協力いただける企業等を募集しています。
- ◆ 内容/赤い羽根共同募金と協働により寄付つき商品の販売や企画を行う。
- ◆ 例・特定商品一個販売につき一〇円を寄付
- ◆ セール期間中の売り上げの五%を寄付
- ◆ ※顧客は負担なく募金活動に参加でき、企業等は販促と社会貢献につながり、寄付は地域福祉の



善意

ありがとうございました

平成 26 年 5 月 1 日～ 6 月 30 日受付分

広報発行回数に関係上、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。

※「善意」の受付は、横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。
※善意は寄付金や物品等をお寄せいただいた皆様、ボランティア活動にお越しいただいた皆様をご紹介します。

【横手福祉センター受付】

- 村上 陸様 (寿 町)
- 竹谷 洋子様 (鶴谷地)
- 安藤 詔子様 (上真山)
- 佐藤 良子様 (南 町)
- 鈴木 由紀子様 (平鹿・浅舞)
- 佐々木 壽一様 (雄物川・柏木)
- 堀江 茂寿様 (間明田)
- 朝友 会様
- 大森コーラス 様
- おはなし大すきの会 様
- 演歌クラブ 様
- 金沢民謡同好会 様
- 横手市勤労者互助会女性部 様
- とっぴんぱらりのプー 様
- 横手二中7期生 喜寿の祝 様
- ハイレンデ・ムジーク 様
- よねやハッピータウン店 様
- よねや双葉店 様
- よねや南店 様
- 朗読ボランティア「まんさく」の会 様

【平鹿福祉センター】

- よねや浅舞店 様

【雄物川福祉センター】

- 雄物川地域老人クラブ連合会 様

【山内福祉センター】

- 藤原 清様 (南相野々一区)

【大雄福祉センター】

- 奥山 一男様 (大慈寺谷地)
- 佐々木 義広様 (新 町)

【平寿苑受付】

- 柴田 ヒデ様 (吉 田)
- よこて市商工会 サービス業部会 様

- 傾聴ボランティアささやき 様

- アンダンテの会 様

- 田中ボランティアグループ 様

- 平寿苑 草刈隊 様

【雄水苑受付】

- 赤川 正明様 (大森・八日町)

- 下村 蔵之助様 (荒町下)
- 今野 勇様 (館小路)
- 堅持 文雄様 (石塚西)
- 雄川大学 学生一同 様
- 傾聴ボランティアひまわり 様
- アンダンテの会 様
- やまびこ会 様
- よこて市商工会女性部 雄物川地区 様
- 雄物川地域老人クラブ連合会 様

【憩寿園受付】

- 熊谷 秋夫様 (梨 木)
- 神原 實様 (西上町)
- 佐々木 仁様 (栄 町)
- 加藤 キミ子様 (別 明)
- 傾聴ボランティアささやき 様



金沢民謡同好会様にデイサービスセンター康寿館で民謡を披露いただきました。



よこて市商工会女性部雄物川地区様より、雄水苑にタオルをご寄贈いただきました。

おろほの いとこ

西部指定訪問介護事業所

西部指定訪問介護事業所は、次の〇〇に自信があります。

☑ あいさつと笑顔に自信あり!

いつも明るく、大きく、はっきりとしたあいさつと笑顔で訪問し、ご利用者が気持ちよくサービスをご利用いただけるよう努めています。

☑ 知識・技術に自信あり!

介護保険制度前から訪問介護事業を行っており、長年にわたって培われた知識や技術が職員に受け継がれ質の高いサービスを提供しています。

☑ きめ細かな援助に自信あり!

ご利用者様一人ひとりの目標や想いを共有し、身近なパートナーとしてその実現に向けたきめ細かな援助を行っています。



ご利用いただいております佐々木雅治様(大森・板井田)より感想をいただきました。
「いつもヘルパーが来るのを楽しみにしています。これからもお互いの心が通い合うサービスをお願いします」

◆所在地…横手市大雄字大関310 ◆電話…52-3311 ◆FAX…52-3444
◆営業日…通年 365日 ◆営業時間…6:00～22:00 ◆サービス提供地域…雄物川、大森、大雄地域

次号 (10月1日発行) テーマは…「実り」

実りの秋。努力や情熱が実を結びたくさんの収穫や成果があることを願い、次号のテーマは「実り」です。

【応募方法】
作品(1人2点まで)と氏名(ペンネーム可)、連絡先をご記入の上、ハガキやFAX、メール等でご応募ください。(様式は問いません)

〒013-0072
横手市卸町5-10
横手市社会福祉協議会
「ふくし川柳」係
FAX : 36-5388
e-mail : tiiki@yokote-shakyo.jp

【締切日】
平成26年9月5日(金)

テーマ 笑顔

福祉を詠めば福来たる
ふくし川柳

たくさんのお応募作品の中から数点をご紹介します。(順不同)

一、いつの日も 笑顔に勝る 化粧なし
ペンネーム 雅ちゃん/増田

一、孫を抱き 息子に見せぬ 笑顔なり
ペンネーム 宏ちゃん/増田

一、初孫の 笑顔で和む 三世代
伊藤 暉 悦さん/平鹿

一、ばあばあと 抱きつく孫の 笑顔かな
ペンネーム 金ちゃん/雄物川

一、介護され につこり 笑い ありがとう
ペンネーム SAKAMOTO/山内

一、お早様さん 今日も 一日にこやかに
松下 タエ子さん/大雄

(一)応募ありがとうございました

六月二十六日(木)、朝倉地区福祉協力員会総会で福祉事業の説明等をさせていただきました。



社協職員のある一日

横手福祉センター 地域福祉係 土田 侑司

私が担当する横手地域は、市内で最も広範囲であり、八地区の「福祉協力員会」の活動や五十九地区で実施している「いきいきサロン」等において、地域の方々に直接お会いできる貴重な機会であると捉え、なるべく地域に向くことを心がけています。

先日も朝倉地区の福祉協力員会の総会に同席させていただきました。その中で地元駐在所の署員を交えて地域の防犯や交通安全等について意見交換の機会があり、署員より小学校の統合により児童生徒の通学時の安全に配慮する必要があるとの話を聞き、見守りなどの活動を検討していくことになりました。同地区は福祉関係者が連携し、お一人暮らしの高齢者への訪問活動を行うなど、安心して暮らせる地域づくりを進めており、私たちもこれらの活動の調整などで協力しています。

今後も地域に向き、その地域に何が必要なかを把握し、地域で行う住民主体の福祉活動を支援していきたいと思っています。

地域福祉活動日記

ふくしな人たち

ボランティア個人・団体の活動から

石田 正さん(増田)

七月八日(火)、十文字のミニデイサービ
スで演奏していただきました。



石田さんは、趣味であるギターの弾き語りを活かし、横手市内外の同好者が集う東日本大震災の復興支援コンサートなどのイベントやミニデイサービス、いきいきサロンなど地域の集いの場でボランティア活動をされています。

「自分の歌を聞いてもらうのではなく、一緒に歌ってもらうこと」を心がけられ、参加者の年代にあった選曲やその歌が流行した当時の様子を語りながら演奏するなど、会場の皆さんの心地よい時間を演出されています。

人前で歌うことや演奏することが苦手だったという石田さんですが、その人柄から出演依頼も多く、頼まれると断れない性格もあって、今では演奏の機会も徐々に増えてきています。

「演奏後に、楽しかった、また来てほしいなどの声を掛けてもらえることにやりがいを感じている。この活動が同年代の方々がボランティア活動を行うきっかけになれば」と、これからも自身の生きがいとして、またボランティア活動の啓発のために、心に響く歌と音色を奏でていかれることでしょう。

大雄母親クラブ はんど・はんど(大雄)

はんど・はんどは、保育園児の母親たちが子育て支援を目的として平成15年9月に立ち上げたボランティア団体です。設立当初は、子育てに関する研修会や情報交換のための茶話会が中心でしたが、子どもの成長や社会情勢の変化に伴って、会の活動も広がってきました。

現在は、いじめ防止や命の大切さを知ってもらおうと保育園や小・中学校での定期的な絵本などの読み聞かせを行っているほか、防犯・交通安全関係団体と協力して、園児手づくりの交通安全マスコットや子ども110番の旗の配布、イベント等での防犯巡回活動、敬老会での寸劇披露なども行っています。

「子育て支援だけではなく、地域のニーズに合わせながら活動を拡大してきました。子どもたちや地域住民のため、また自分たちのためでもある活動なので、長く続けられるよう無理なく、楽しみながら活動していきたい」と語る代表の遠藤千秋さん。研修会を開催してスキルアップも図られており、地域の「協力隊」として今後益々のご活躍が期待されます。



六月二十五日(水)、会員が分担し阿
気小学校全学年で読み聞かせを行
いました。

地域で福祉活動や地域貢献活動などを行っている個人、団体、企業等の情報をお寄せください。掲載数等により紙面の大きさが変わることがありますが、皆様の活動を紹介させていただきます。

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進める、社会福祉法(第109条)に定められた民間団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.36-5377
横手福祉センター TEL.33-8668
増田福祉センター TEL.45-4848
平鹿福祉センター TEL.24-3283

雄物川福祉センター TEL.56-2072
大森福祉センター TEL.26-3274
十文字福祉センター TEL.42-5858
山内福祉センター TEL.53-3009

大雄福祉センター TEL.52-3311
特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.38-7011
特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.22-4561
特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.42-2510

この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388

E-mail shakyou5@agate.plala.or.jp

ホームページ <http://www.yokote-shakyo.jp/>

この「横手市社協だより」は、社協
会費と共同募金の配分金を活用し
て発行しています。